

大自然の中でともに分かち合う達成感

◎こども冒険学校2018

完成したカプマリを見てこの表情



8月1日から3日までの3日間、成川溪谷で「こども冒険学校2018」が行われ、町外から約80人の子どもたちが参加しました。

期間中、子どもたちは川、山や畑など、鬼北の自然を満喫。自分たちの手で収穫した野菜を使ったピザやカプマリ(かぼちゃの蒸し焼き・アポリジニの郷土料理づくり、山で見つけた落葉や枝などを独創的に飾り付けたお神輿づくりなど、友人と協力しながら、一つのことを成し遂げる面白さを体感していました。

2泊3日の体験を終えた子どもたちの表情は、少し成長しているように見えました。

相手の気持ちが分かる人に…

◎鬼北町放課後児童クラブ読み聞かせ会

子どもたちに紙芝居を披露



7月28日、鬼北町放課後児童クラブで、当町の人権擁護委員らによる読み聞かせ会が行われました。

この日は、人権擁護委員の高田敏子さん、奈良と、六田幸子さん、上鍵山ららが訪問。「ほくのきもち きみのきもち」、「おまえうまそうだなあ」という紙芝居や絵本を披露しました。

読み聞かせが終わると、その物語について感じたことや心に残った場面など、活発な意見が飛び交う教室内。子どもたちは、相手の目を見て話を聞くことや、相手の気持ちになって考えることとの大切さを学んでいました。

待ちわびた電車が走る予土線沿線

◎予土線運行再開記念イベント

しまんトロッコを出迎える鬼王丸



平成30年7月豪雨による被害で、7月6日から全面運休となっていた予土線が8月10日に復旧し、運行再開を記念したイベントが8月11日、予土線沿線で開催されました。

翌日から運行予定の「しまんトロッコ」に一早く乗車した40人の乗客たちは、みきゃんなどに見送られながら宇和島駅を出発。近永駅からは「鬼王丸」も同乗し、乗客と交流しながら、次の停車駅である、松野町の松丸駅までの列車旅を楽しみました。

乗客たちは、心地良い風を体全体に受けながら、緑広がる予土線沿線の風景を楽しんでいました。

子どもを中心においた社会を目指し…

◎第57回健康づくり講演会

自見先生の講演を聞く参加者たち



8月8日、近永公民館2階講堂で、「第57回健康づくり講演会」が行われました。

今回は、小児科専門医の自見はなこ先生を講師に迎え、「笑顔でつなごう子どもたちの未来」と題して行われた講演会。自見先生は「子どもを中心に考えた社会づくり」を目指し、乳幼児健診の大切さや、愛着形成期を大切にされた教育の重要性など、子どもたちの健全育成のため、さまざまな角度から話されました。

また、自見先生は「子どもたちを中心に考えた生活は多岐にわたるが、一貫性がなければならない」と、強い信念を持って話していました。